

令和2年度

第1回和泉市介護保険運営協議会資料

令和2年7月16日（木）13：30～

和泉市コミュニティセンター4階視聴覚室

# 令和2年度第1回和泉市介護保険運営協議会

## 次 第

開 会

1. 挨拶（福祉部長）
2. 委員及び職員紹介
3. 議題
  - ① 令和元年度決算見込及び事業報告について（資料1）
  - ② （第7期）高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の進捗について（資料2）
  - ③ 令和2年度予算及び事業計画について（資料3）
  - ④ 令和元年度各種相談実績報告について（資料4）
  - ⑤ 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に係るアンケート調査の結果について（資料5）
4. その他

閉 会

資料1

令和元年度介護保険事業特別会計決算(見込)

(単位:千円)

歳		入			歳		出		
予 算 科 目		①現計予算額	②決算(見込)額	差(②-①)	予 算 科 目		③現計予算額	④決算(見込)額	差(③-④)
保 険 料	特 徴	2,657,037	2,700,719	43,682	総務費		638,516	377,218	261,298
	普 徴	265,755	262,149	△ 3,606	保 険 給 付 費	介護サービス給付費	11,089,874	10,688,020	401,854
	滞 納 繰 越	10,824	11,003	179		介護予防サービス 費等給付費	409,600	402,278	7,322
分 担 金 及 び 負 担 金		39	40	1		その他給付費	721,214	719,780	1,434
使 用 料 及 び 手 数 料		357	337	△ 20	地 域 支 援 事 業 費		896,672	758,910	137,762
国 庫 支 出 金		3,002,472	2,799,905	△ 202,567	基 金 積 立 金		257,426	252,664	4,762
支 払 基 金 交 付 金		3,539,325	3,353,246	△ 186,079	公 債 費		1,000	0	1,000
府 支 出 金		2,292,390	1,948,183	△ 344,207	諸 支 出 金		12,550	5,532	7,018
財 産 収 入		52	52	0	予 備 費		30,000	0	30,000
繰 入 金		2,243,765	2,150,597	△ 93,168					
諸 収 入		2,157	675	△ 1,482					
繰 越 金		174,434	174,434	0					
合 計		14,188,607	13,401,340	△ 787,267	合 計		14,056,852	13,204,402	852,450

(単位:千円)

歳入歳出差引	196,938
--------	---------

## ～令和元年度介護保険事業実績報告について～

〔(1)(2)各表の実績数値は各年度の介護保険事業状況報告の3月末の数値、(3)の実績数値は決算の数値、計画数値は第7期事業計画をもとにした数値を使用しています。〕

### (1) 第1号被保険者数

(単位：人)

区 分	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
65 歳以上 75 歳未満	24,304	24,086	23,850
75 歳以上 85 歳未満	20,308	15,845	16,374
85 歳以上		5,581	6,000
合 計	44,612	45,512	46,224
計 画	44,108	44,860	45,442

### (2) 要介護（支援）認定者数

#### ①要支援認定者数

(単位：人)

	要支援 1			要支援 2			合計		
	平成 29 年 度	平成 30 年 度	令和 元年 度	平成 29 年 度	平成 30 年 度	令和 元年 度	平成 29 年 度	平成 30 年 度	令和 元年 度
<b>第 1 号被保険者数</b>	<b>1,355</b>	<b>1,530</b>	<b>1,550</b>	<b>1,309</b>	<b>1,382</b>	<b>1,467</b>	<b>2,664</b>	<b>2,912</b>	<b>3,017</b>
65 歳以上 75 歳未満	210	245	225	237	219	210	447	464	435
75 歳以上 85 歳未満	1,145	796	813	1,072	666	700	2,217	1,462	1,513
85 歳以上		489	512		497	557		986	1,069
<b>第 2 号被保険者数</b>	<b>26</b>	<b>22</b>	<b>19</b>	<b>29</b>	<b>32</b>	<b>32</b>	<b>55</b>	<b>54</b>	<b>51</b>
<b>合 計</b>	<b>1,381</b>	<b>1,552</b>	<b>1,569</b>	<b>1,338</b>	<b>1,414</b>	<b>1,499</b>	<b>2,719</b>	<b>2,966</b>	<b>3,068</b>
計 画	1,616	1,397	1,386	1,351	1,364	1,433	2,967	2,761	2,819

#### ②要介護認定者数

(単位：人)

	要介護 1			要介護 2			要介護 3		
	平成 29 年 度	平成 30 年 度	令和 元年 度	平成 29 年 度	平成 30 年 度	令和 元年 度	平成 29 年 度	平成 30 年 度	令和 元年 度
<b>第 1 号被保険者数</b>	<b>987</b>	<b>1,118</b>	<b>1,240</b>	<b>1,134</b>	<b>1,097</b>	<b>1,241</b>	<b>974</b>	<b>1,003</b>	<b>1,024</b>
65 歳以上 75 歳未満	117	126	142	159	158	184	115	139	147
75 歳以上 85 歳未満	870	480	513	975	414	450	859	348	358
85 歳以上		512	585		525	607		516	519
<b>第 2 号被保険者数</b>	<b>16</b>	<b>22</b>	<b>14</b>	<b>42</b>	<b>43</b>	<b>45</b>	<b>26</b>	<b>26</b>	<b>25</b>
<b>合 計</b>	<b>1,003</b>	<b>1,140</b>	<b>1,254</b>	<b>1,176</b>	<b>1,140</b>	<b>1,286</b>	<b>1,000</b>	<b>1,029</b>	<b>1,049</b>
計 画	763	1,121	1,270	1,230	1,145	1,151	936	983	1,027

(単位：人)

	要介護4			要介護5			合計		
	平成 29年 度	平成 30年 度	令和 元 年 度	平成 29年 度	平成 30年 度	令和 元 年 度	平成29 年度	平成30 年度	令和 元 年 度
<b>第1号被保険者数</b>	<b>946</b>	<b>992</b>	<b>1,071</b>	<b>729</b>	<b>750</b>	<b>782</b>	<b>4,770</b>	<b>4,960</b>	<b>5,358</b>
65歳以上75歳未満	112	129	121	109	105	106	612	657	700
75歳以上85歳未満	834	341	345	620	246	252	4,158	1,829	1,918
85歳以上		522	605		399	424		2,474	2,740
<b>第2号被保険者数</b>	<b>25</b>	<b>28</b>	<b>28</b>	<b>21</b>	<b>18</b>	<b>15</b>	<b>130</b>	<b>137</b>	<b>127</b>
<b>合計</b>	971	1,020	1,099	750	768	797	4,900	5,097	5,485
計 画	867	1,039	1,113	822	766	780	4,618	5,054	5,341

## (3) サービス利用者数

(単位：人)

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	実績	計画	実績	計画	見込	計画
居宅介護サービス	137,973	122,268	147,715	128,520	158,209	136,824
介護予防サービス	47,782	55,440	33,111	40,344	36,924	41,400
地域密着型介護サービス	9,515	10,776	10,511	9,780	9,885	10,296
施設サービス	13,405	11,688	10,998	11,808	11,194	11,964

## 介護保険事業計画の進捗について

## 第7期計画における評価指標

(「●」の表記は、重点取組と位置づけたものになります。)

## 基本目標1 健康寿命の延伸、重度化防止に向けた取り組みの推進

## (1) 生涯を通じた健康づくり活動の推進

		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
要介護認定を受けていない後期高齢者の割合	目標		70%	70%	70%
	実績	68.6%	68.4%	67.6%	

## (2) 介護予防の推進

		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
●おたがいさまサポーター登録者数	目標		120人	180人	240人
	実績	115人	131人	237人	
●住民自主グループによるいきいきいずみ体操 (介護予防体操)参加者数	目標		1,639人	2,278人	2,917人
	実績	1,215人	1,492人	1,705人	

## 基本目標2 高齢者の尊厳に配慮したケア対策の推進

## (1) 高齢者虐待の防止

		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
権利擁護普及・啓発件数	目標		16件	20件	24件
	実績	12件	25件	14件	

## (2) 認知症施策の推進

		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
●認知症サポーター養成講座受講者数	目標		12,000人	14,000人	16,000人
	実績	9,709人	11,889人	14,153人	
●認知症高齢者等SOSおかえりネットワーク 協力者数	目標		900人	950人	1,000人
	実績	883人	946人	1,085人	
●認知症予防に関する教室の受講者数	目標		385人	525人	630人
	実績	253人	287人	269人	
●オレンジカフェ参加者数	目標		120人	140人	160人
	実績	101人	151人	244人	

(3) 権利擁護施策の推進

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元年度	令和 2 年度
権利擁護普及・啓発件数(再掲)	目標		16 件	20 件	24 件
	実績	12 件	25 件	14 件	

基本目標3 地域におけるネットワークの構築

(1) 地域包括支援センター機能の充実・強化

			平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元年度	令和 2 年度
地域包括支援センターの認知度 (アンケート)	未認定者	目標				上昇
		実績	38.2%			
	要支援者	目標				上昇
		実績	59.9%			
	要介護者	目標				上昇
		実績	58.7%			
●介護支援専門員への研修会、事例検討等の開催回数		目標		10 回	10 回	10 回
		実績	10 回	15 回	14 回	

(2) 総合的な地域包括ケア体制の充実

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元年度	令和 2 年度
●地域ケア会議の開催数		目標	100 回	100 回	100 回
		実績	57 回	53 回	61 回

(3) 医療と介護の連携強化

		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	
●地域出張型在宅医療介護セミナー年間受講者数	目標		350人	420人	525人	
	実績	265人	710人	860人		
身の回りのことができなくなった時に望む暮らし方について「わからない」者の割合	未認定者	目標			減少	
		実績	16.5%			
	要支援者	目標				減少
		実績	14.9%			
	要介護者	目標				減少
		実績	12.2%			
多職種が相互理解を図る会議・研修会の開催数 (審議会・専門部会・研修)	目標		20回	20回	20回	
	実績	16回	13回	21回		
在宅医療介護連携コーディネーターによる専門職からの相談対応数	目標		60件	72件	84件	
	実績	10件	100件	86件		
連携連絡票を利用している居宅介護支援事業所	目標		65%	80%	95%	
	実績	50%	33%	-		

(4) 高齢者を支える体制、セーフティネットの推進

		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
●見守りネット協力団体・機関等の増加	目標		10か所	20か所	30か所
	実績	0か所	0か所	0か所	
緊急通報装置の貸与数	目標		1,050人	1,070人	1,100人
	実績	1,030人	918人	888人	

## 基本目標4 生きがい・安心のある暮らしの実現

### (1) 高齢者の積極的な社会参加の推進

		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
老人クラブ会員数の増加	目標		16,212人	17,924人	18,602人
	実績	13,901人	13,408人	13,097人	

### (2) 地域での生活の自立支援

		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
●おたがいさまサポーター登録者数(再掲)	目標		120人	180人	240人
	実績	60人	134人	237人	
緊急通報装置の貸与数(再掲)	目標		1,050人	1,070人	1,100人
	実績	1,030人	918人	888人	

### (3) 介護家族への支援

		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
地域密着型介護老人福祉施設	目標		3か所 (87床)	3か所 (87床)	5か所 (145床)
	実績	2か所 (58床)	3か所 (87床)	3か所 (87床)	
看護小規模多機能型居宅介護	目標		0か所 (0床)	0か所 (0床)	1か所 (29床)
	実績	0か所 (0床)	0か所 (0床)	0か所 (0床)	

## 基本目標5 介護サービスの質の向上と介護保険事業の適正な運営

### (1) サービスの質の向上

		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
●介護保険事業者連絡協議会参加者数	目標		210人	210人	220人
	実績	180人	152人	140人	
●介護施設対象研修会	目標		45人	45人	50人
	実績	14人	74人	21人	
●介護保険適正化事業ケアプランのチェック件数	目標		32件	36件	40件
	実績	32件	41件	40件	

### (2) 利用者本位のサービス提供の推進

		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
介護相談員による訪問施設数	目標		21件	21件	23件
	実績	19件	21件	21件	

(3) 介護保険事業の適正な運営

			平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
認定調査員の 研修	調査員研修会の開催回数	目標		1回	1回	1回
		実績	1回	1回	1回	
	勉強会の開催回数	目標		5回	5回	5回
		実績	5回	3回	5回	
医療情報との突合、縦覧点検及び給付実績の活用件数		目標		100件	100件	100件
		実績	97件	102件	106件	
介護保険適正化事業ケアプランのチェック件数 (再掲)		目標		32件	36件	40件
		実績	32件	41件	40件	
介護給付費通知延べ人数		目標		19,531人	20,392人	21,259人
		実績	18,797人	19,789人	20,796人	

## 資料3

## 令和2年度介護保険事業特別会計予算

(単位:千円)

歳 入				歳 出					
予 算 科 目	① R 2 予 算 額	② R 元 予 算 額	差 (① - ②)	予 算 科 目	③ R 2 予 算 額	④ R 元 予 算 額	差 (③ - ④)		
保 險 料	特 徴	2,851,130	2,729,704	121,426	総務費	308,421	658,815	△ 350,394	
	普 徴	277,577	265,755	11,822	保 險 給 付 費	介護サービス給付費	11,689,448	11,094,456	594,992
	滞 納 繰 越	11,304	10,824	480		介護予防サービス 費等給付費	426,039	409,600	16,439
分 担 金 及 び 負 担 金	39	39	0	そ の 他 給 付 費	769,798	716,632	53,166		
使 用 料 及 び 手 数 料	368	357	11	地 域 支 援 事 業 費	855,846	899,852	△ 44,006		
国 庫 支 出 金	3,047,858	2,984,191	63,667	基 金 積 立 金	303	261	42		
支 払 基 金 交 付 金	3,640,083	3,473,789	166,294	公 債 費	1,000	1,000	0		
府 支 出 金	1,916,159	2,188,801	△ 272,642	諸 支 出 金	12,550	12,550	0		
財 産 収 入	303	52	251	予 備 費	30,000	30,000	0		
繰 入 金	2,346,289	2,167,480	178,809						
諸 収 入	2,294	2,173	121						
繰 越 金	1	1	0						
合 計	14,093,405	13,823,166	270,239	合 計	14,093,405	13,823,166	270,239		

～令和2年度介護保険事業について～

① 第1号被保険者の計画数

(単位：人)

区 分	令和2年度計画
65歳以上75歳未満	23,770
75歳以上	22,125
合 計	45,895

② 要介護（支援）認定者の計画数

(単位：人)

区 分	令和2年度計画
要支援1	1,374
要支援2	1,497
小 計	2,871
要介護1	1,427
要介護2	1,155
要介護3	1,073
要介護4	1,186
要介護5	795
小 計	5,636
合 計	8,507

③ サービス利用者数の計画数

(単位：人)

区 分	令和2年度計画
居宅介護サービス	143,412
介護予防サービス	42,372
地域密着型介護サービス	11,820
施設サービス	12,120

## 令和元年度各種苦情・相談実績報告

### 1. 介護保険苦情調整委員及び介護サービス相談員派遣事業の概要

#### 介護保険苦情調整委員

##### I. 事業の目的

利用者からの介護サービスに関する苦情を公正かつ中立な立場で処理することで介護サービスの質の向上を図り、介護保険制度の信頼を高めることを目的としています。

##### II. 業務の内容

- ①苦情申立者は、介護保険苦情調整委員に申し立てを行う。
- ②介護保険苦情調整委員は、苦情の申し立てを受け、関係機関に対して必要な調査・審査を行う。
- ③介護保険苦情調整委員は、調査の結果を関係機関に対し改善等の意見表明を行う。
- ④介護保険苦情調整委員は、苦情申立者に結果報告の通知を行う。
- ⑤和泉市介護保険運営協議会への公表を行う。

##### III. 活動の内容

- ①介護保険苦情相談日設定（毎月第4月曜日午後1時～3時）
- ②利用者からの申し立ての対応
- ③全体会議（年2回程度）

##### IV. 事業開始時期

平成13年11月

##### V. 調整委員数

3名（弁護士・大学教授・元市職員）

##### VI. 苦情申し立て及び審査結果

令和元年度：0件  
平成30年度：1件  
平成29年度：2件  
平成28年度：2件  
平成27年度：1件  
平成26年度：2件

## 介護サービス相談員派遣事業

### I. 事業の目的

介護保険サービス利用者の権利を擁護するとともに、利用者の疑問や不満の解消に努め、苦情にいたる事態を未然に防止し事業所に対し意見を伝え利用者と事業者との橋渡し役として、介護サービスの質的な向上を図る。

### II. 業務の内容

- ①介護サービス利用者からの相談
- ②介護サービスの現状を把握
- ③介護保険施設の行事等に参加
- ④介護サービス事業者の管理者や従事者との意見交換
- ⑤介護サービス事業者の管理者等へのサービスに係る提案等
- ⑥必要に応じて介護サービス利用者の自宅への訪問相談
- ⑦その他市長が特に必要と認める事項

### III. 事業開始時期

平成13年2月

### IV. 介護相談員数

女性3名

### V. 介護相談派遣先

特別養護老人ホーム ひかりの園、特別養護老人ホーム 光明荘、  
特別養護老人ホーム 唐国園、和泉北信太特別養護老人ホーム  
特別養護老人ホーム ピープルハウス和泉、特別養護老人ホーム ビオラ和泉  
特別養護老人ホーム FLORA、介護老人保健施設 プリムラ和泉  
介護老人保健施設 ザ・シーズン、介護老人保健施設 くろいし  
介護老人保健施設 サンガーデン府中、介護老人保健施設 エクウス  
グループホーム ひかりの園、グループホーム サニーヴィラ  
グループホーム いずみ池上の里、グループホーム のぞみ野  
咲花病院（通所リハビリテーション）  
ケアハウスOSAKA・歓の里  
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護ビオラ和泉  
地域密着型特別養護老人ホームサニーヴィラ  
ファミリー地域密着型介護福祉施設

計 21ヶ所（令和2年4月1日現在）

## 2. 令和元年度介護相談員派遣事業実績報告

### ①相談内容別件数

主な相談内容	件数	割合 (%)
施設に関すること	12	16.4%
対人関係に関すること	10	13.7%
食事に関すること	8	11.0%
リハビリに関すること	3	4.1%
レクリエーションに関すること	2	2.7%
家庭事情に関すること	3	4.1%
健康・体調に関すること	14	19.2%
施設職員に関すること	10	13.7%
介護保険制度に関すること	3	4.1%
その他	8	11.0%
合計	73	100.0%

### ②内容別の主な相談事例

#### ■施設に関すること

(利用者または家族からの相談)

家族からの相談：汚物が付着したままの下着を洗濯として渡される。臭いも汚れもひどく捨てるしかない。汚物を取除いてもらうことはできないのか相談がある。

(介護相談員の気づき・対応)

家族と話をしてもらうよう、事務長代理に伝える。

(事業者の対応)

家族との話し合い後、「改善します」と施設から連絡がある。

#### ■対人関係に関すること

(利用者または家族からの相談)

本人からの相談：他の利用者に、何もしていないのに暴言を吐かれて、腹が立った。

(介護相談員の気づき・対応)

経緯や事情をしっかりと聞き、本人が言葉に出すことで、怒りの感情が少しでも軽減できるように傾聴に徹した。その後、施設職員に事情を説明した。

(事業者の対応)

職員も既に事情は知っており、相談後、暴言を吐いた利用者と相談者については食事の席を離すよう対応した。

■健康・体調に関すること

(利用者または家族からの相談)

本人：身体がしんどく腰が痛い。

(介護相談員の気づき・対応)

「腰が痛いときは、ずっと座っているよりも少し横になった方が楽かもしれないです。」と本人に伝える。腰の痛み等の訴えについて施設に伝える。

(事業者の対応)

日中、横になったり、出来るだけ楽な姿勢で腰の痛みが軽減されるように対応した。

■施設職員に関すること

(介護相談員の気づき・対応)

施設スタッフが利用者の足をあげずに（フットレストに足を乗せずに）車椅子でトイレに運んでいた。直接、そのスタッフに指摘したところ、あまり聞いていない様子であったので 施設のケアマネジャーに伝えた。

(事業者の対応)

後日、施設管理者から当該スタッフに内容を確認し、介助方法を改善するよう注意した。

## 和泉市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画見直しにかかる

## アンケート調査報告（概要版）

## 目次

調査の概要（調査目的、対象等） .....	2
1. 調査目的 .....	2
2. 調査の対象 .....	2
3. 調査方法と調査時期 .....	2
4. 回収状況 .....	2
未認定者・要支援者・要介護者調査結果 .....	3
1. 回答者の状況 .....	3
2. 外出について .....	5
3. 身体状況、健康について .....	7
4. 介護予防について .....	10
5. 認知症について .....	12
6. 消費被害について .....	14
7. 地域包括支援センターについて .....	15
8. 介護保険制度や今後の過ごし方について .....	16
サービス提供事業者調査結果.....	19
ケアマネジャー調査結果.....	24

## 調査の概要（調査目的、対象等）

### 1. 調査目的

本市では、市民のみなさまが高齢期を自分らしく過ごしていただけるように、「高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」に基づき、さまざまな高齢者施策を進めています。

本調査は、計画の見直しに向けて、高齢者の生活実態やニーズ、介護保険制度に対する意向を把握することを目的に実施しました。

### 2. 調査の対象

調査の種類	対象者
①高齢者実態調査（未認定者）	令和2年3月1日現在、市内在住の65歳以上の人（要支援・要介護認定者を除く）から1,000人を無作為に抽出
②要支援認定者調査	令和2年3月1日現在、在宅で生活をしている要支援認定者のうち、更新申請・区分申請に伴う認定調査を受けた人の中から1,000人を無作為抽出
③要介護認定者調査	令和2年3月1日現在、在宅で生活をしている要介護認定者のうち、更新申請・区分申請に伴う認定調査を受けた人の中から1,000人を無作為抽出
④サービス提供事業所調査	和泉市内で介護保険サービスを提供している法人（170法人）
⑤ケアマネジャー調査	和泉市内の居宅介護支援事業所で働くケアマネジャー（70事業所に5通ずつ送付

### 3. 調査方法と調査時期

郵送による配布・回収とし、令和2年3月13日から令和2年3月31日の期間で実施

### 4. 回収状況

調査の種類	配布数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
①高齢者実態調査(未認定者)	1,000通	705通	70.5%	705通	70.5%
②要支援認定者調査	1,000通	669通	66.9%	669通	66.9%
③要介護認定者調査	1,000通	494通	49.4%	488通	48.8%
④サービス提供事業所調査	170通	113通	66.5%	113通	66.5%
⑤ケアマネジャー調査	70事業所 延350通	104通	—	104通	—

※「⑤ケアマネジャー調査」は70事業所に5通ずつ送付していますが、事業所によって回答者が5人に満たないことも考えられるため、回収率は算出していません。

## 未認定者・要支援者・要介護者調査結果

### 1. 回答者の状況

#### ①性別

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	男性	45.6	47.7	31.3	30.3	31.4	30.7
2	女性	52.4	50.9	67.7	66.4	67.3	65.6
	不明・無回答	2.1	1.4	1.0	3.3	1.3	3.7
	回答者数(n)	630	705	591	669	395	488

#### ②年齢

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	64歳以下	-	-	2.0	0.0	3.5	0.0
1	65～69歳	32.9	26.5	5.1	3.6	5.3	5.5
2	70～74歳	28.6	31.6	12.0	11.4	7.1	9.0
3	75～79歳	20.3	23.0	20.5	22.6	14.7	16.4
4	80～84歳	11.6	12.2	26.4	29.6	22.0	18.6
5	85～89歳	4.3	4.1	21.8	19.9	23.0	21.7
6	90歳以上	1.0	1.8	11.2	9.3	23.0	24.4
	不明・無回答	1.4	0.7	1.0	3.7	1.3	4.3
	回答者数(n)	630	705	591	669	395	488

#### ③日常生活圏域

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	第1圏域	19.5	20.0	19.1	18.7	21.8	16.2
2	第2圏域	27.8	27.2	32.0	29.3	30.9	26.4
3	第3圏域	23.0	24.7	19.0	21.7	19.7	21.9
4	第4圏域	26.8	26.8	28.8	27.1	25.3	25.8
5	市外	-	-	0.0	0.0	0.0	5.9
	不明・無回答	2.9	1.3	1.2	3.3	2.3	3.7
	回答者数(n)	630	705	591	669	395	488

#### ④家族構成

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	ひとり暮らし	16.7	15.2	28.8	34.5	16.7	25.0
2	夫婦二人暮らし(配偶者 65 歳以上)	41.6	48.8	28.3	28.1	23.5	22.3
3	夫婦二人暮らし(配偶者 64 歳以下)	4.8	3.7	1.2	0.7	3.0	1.6
4	息子・娘との 2 世帯	20.2	16.7	23.5	21.2	33.9	29.7
5	その他	14.8	14.3	12.2	12.3	19.5	16.6
	不明・無回答	2.1	1.3	6.1	3.1	3.3	4.7
	回答者数(n)	630	705	591	669	395	488

#### ⑤要支援・要介護認定区分

No.	カテゴリー名	要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回
1	要支援1	54.3	51.1	0.0	0.0
2	要支援2	44.7	45.6	0.0	0.0
3	要介護1	0.0	0.0	21.5	20.3
4	要介護2	0.0	0.0	27.8	32.2
5	要介護3	0.0	0.0	19.2	18.9
6	要介護4	0.0	0.0	16.2	15.2
7	要介護5	0.0	0.0	13.9	9.8
	不明・無回答	1.0	0.0	1.3	3.7
	全体	591	669	395	488

#### ⑥認知症自立度

No.	カテゴリー名	要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回
1	自立	55.8	53.7	11.9	6.6
2	I	31.8	32.4	16.2	13.1
3	II a	6.1	6.9	11.4	12.9
4	II b	4.7	2.7	31.1	31.4
5	III a	0.5	0.1	13.7	21.1
6	III b	0.0	0.0	4.1	5.3
7	IV	0.0	0.0	8.6	4.9
8	M	0.0	0.0	1.3	0.2
	不明・無回答	1.0	4.2	1.8	4.5
	回答者数(n)	591	669	395	488

## 2. 外出について

### ①外出の状況

No.	カテゴリー名	未認定		要支援	
		前回	今回	前回	今回
1	ほとんど外出しない	2.9	4.5	23.9	21.8
2	週1回	13.0	11.2	25.9	25.1
3	週2～4回	39.0	44.4	39.8	45.7
4	週5回以上	43.3	38.9	8.0	5.8
	不明・無回答	1.7	1.0	2.5	1.5
	回答者数(n)	630	705	591	669

外出状況について、未認定者・要支援者ともに「週2～4回」が最も多く、前回調査と大きな差はみられません。

### ②昨年と比べた外出回数

No.	カテゴリー名	未認定		要支援	
		前回	今回	前回	今回
1	とても減っている	3.2	2.3	20.1	19.7
2	減っている	18.9	23.8	46.2	48.3
3	あまり減っていない	33.5	35.2	22.0	21.7
4	減っていない	42.1	37.2	9.1	8.5
	不明・無回答	2.4	1.6	2.5	1.8
	回答者数(n)	630	705	591	669

昨年と比べた外出回数は、未認定者は「減っていない」、要支援者は「減っている」が最も多く、前回調査と大きな差はみられません。

### ③運転免許の所持状況

No.	カテゴリー名	未認定	要支援
		今回	今回
1	持っている	65.8	21.1
2	持っていたが、返納した	11.1	23.9
3	持っていない	21.7	52.9
	不明・無回答	1.4	2.1
	回答者数(n)	705	669

運転免許の所持状況について、未認定者は「持っている」、要支援者は「持っていない」が最も多くなっています。「持っている」は未認定者より要支援者のほうが44.7ポイント低くなっています。

「運転免許の所持状況」で「持っている」と答えた人

④どのようなときに運転免許証を返納しようと思うか

No.	カテゴリー名	未認定	要支援
		今回	今回
1	自分の身体能力の低下等を感じたとき	65.3	50.4
2	家族等から運転をやめるよう勧められたとき	5.0	4.3
3	交通違反や交通事故を起こしたとき	1.1	0.0
4	公共交通機関が充実し、必要がないと感じたとき	6.7	10.6
5	その他	3.2	14.2
6	返納をするつもりはない	8.6	7.8
7	わからない	8.0	9.2
	不明・無回答	2.2	3.5
	回答者数(n)	464	141

運転免許の返納について、未認定者・要支援者ともに「自分の身体能力の低下等を感じたとき」が最も多く、次いで未認定者は「返納するつもりはない」、要支援者は「その他」となっています。

⑤路線バスの利用意向

No.	カテゴリー名	未認定	要支援
		今回	今回
1	毎日利用する	2.3	1.8
2	ときどき利用する	31.5	23.8
3	あまり利用しない	15.5	11.5
4	利用しない	17.9	36.6
5	わからない	23.7	15.5
	不明・無回答	9.2	10.8
	回答者数(n)	705	669

路線バスの利用意向は、未認定者は「ときどき利用する」、要支援者は「利用しない」が最も多くなっています。

## ⑥高齢者の外出を支える必要な支援

No.	カテゴリー名	未認定	要支援
		今回	今回
1	タクシー利用の補助	53.6	65.2
2	バス利用の補助	42.3	27.5
3	電車利用の補助	30.6	16.1
4	マイカー購入の際の補助	8.2	7.2
5	電動自転車の補助	14.5	5.4
6	近所の助け合いによる乗合制度	8.7	10.3
7	タクシー業者等によるデマンドタクシー	22.6	23.5
8	道路や公共施設等のバリアフリー化	12.3	11.4
9	その他	1.1	3.6
10	特になし、わからない	11.8	12.1
	不明・無回答	7.0	6.9
	回答者数(n)	705	669

高齢者の外出を支える必要な支援は、未認定者・要支援者ともに「タクシー利用の補助」が最も多くなっていますが、未認定者より要支援者のほうが11.6ポイント多くなっています。次いで未認定者・要支援者ともに「バスの利用の補助」となっていますが、要支援者より未認定者のほうが14.8ポイント多くなっています。「電車利用の補助」も要支援者より未認定者のほうが14.5ポイント多くなっています。

## 3. 身体状況、健康について

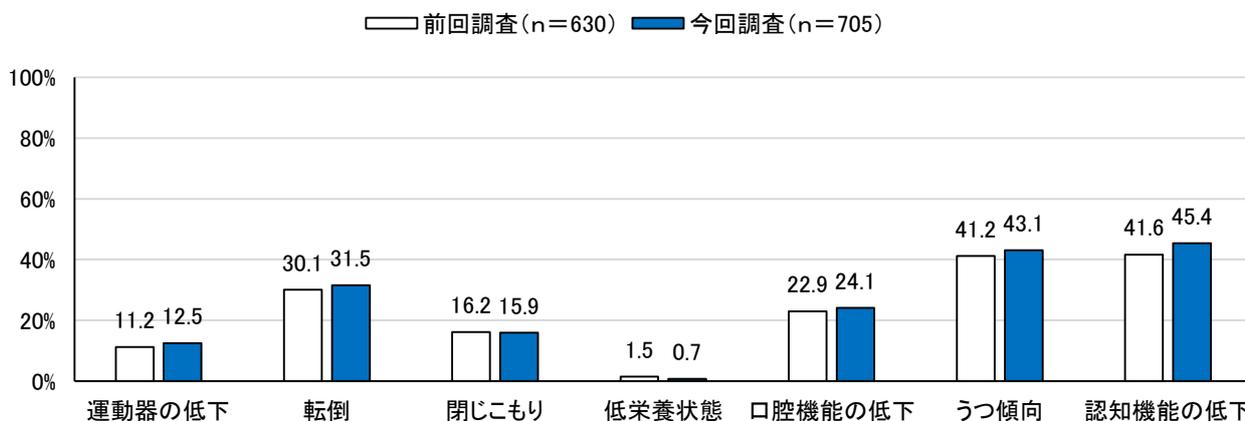
### ①現在の健康状態

No.	カテゴリー名	未認定		要支援	
		前回	今回	前回	今回
1	とてもよい	11.9	12.5	2.0	1.8
2	まあよい	65.2	70.5	38.7	45.1
3	あまりよくない	17.3	12.8	41.8	38.7
4	よくない	2.5	3.0	15.6	11.5
	不明・無回答	3.0	1.3	1.9	2.8
	回答者数(n)	630	705	591	669

健康状態について、未認定者・要支援者ともに「まあよい」が最も多く、次いで「あまりよくない」と続き、前回調査と大きな差はみられません。

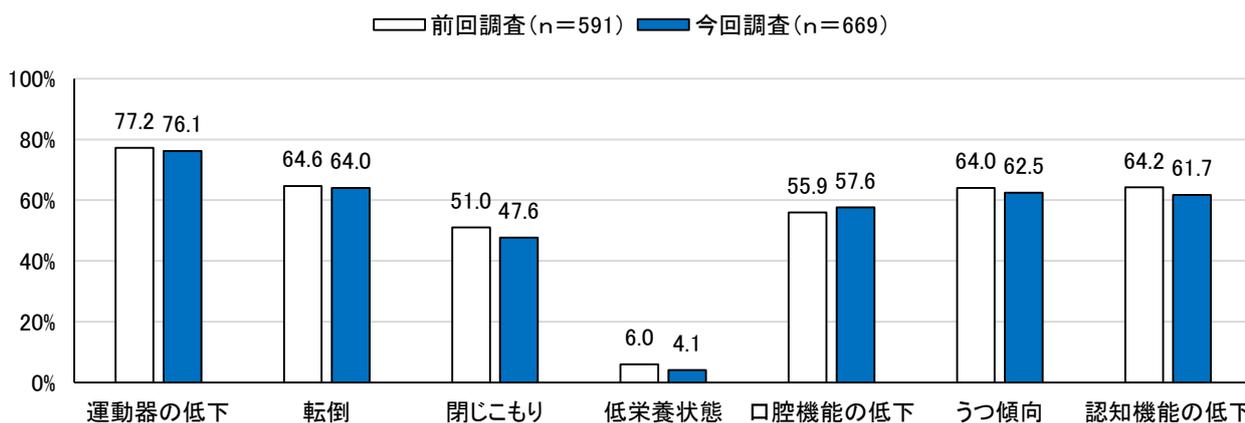
②リスク判定※「不明・無回答」を除き集計

未認定者



未認定者のリスク判定を行ったところ、「認知機能の低下」が最も多く、次いで「うつ傾向」、「転倒」と続いています。前回調査と大きな差はみられません。

要支援者



要支援者のリスク判定を行ったところ、「運動器の低下」が最も多く、次いで「転倒」、「うつ傾向」と続いています。前回調査と大きな差はみられません。

### ③ 普段の食生活で気をつけていること

No.	カテゴリー名	未認定	要支援
		今回	今回
1	野菜をたくさん食べる	60.4	49.9
2	栄養バランスのよい食事	46.4	40.7
3	朝ごはんを食べる	56.3	51.9
4	1日3食食べる	76.6	75.3
5	塩分をとりすぎない	48.5	52.2
6	夜遅い時間に食べない	53.0	49.3
7	自炊する(外食や市販の惣菜・弁当を控える)	39.1	38.3
8	汁物や野菜から順に食べる	24.5	24.4
9	旬のものを食べる	32.8	32.0
10	肉・魚・豆類をたくさん食べる	40.6	39.2
11	規則正しい時間に食べる	53.5	50.7
12	腹八分目(食べすぎない)	42.4	45.1
13	脂質をとりすぎない	29.1	32.0
14	ゆっくりよく噛んで食べる	25.5	34.7
15	糖質をとりすぎない	29.8	27.8
16	お酒を飲みすぎない	24.4	19.6
17	健康食品やサプリメントをとる	17.6	12.9
18	間食や夜食をしない	31.6	30.6
19	有機・無農薬や無添加の食品を選ぶ	15.0	16.4
20	その他	3.7	3.7
21	特にない	3.0	2.1
	不明・無回答	1.7	1.8
	回答者数(n)	705	669

普段の食生活で気をつけていることは、未認定者・要支援者ともに「1日3食食べる」が最も多く、次いで未認定者は「野菜をたくさん食べる」、要支援者は「塩分をとりすぎない」となっています。「野菜をたくさん食べる」は要支援者より未認定者のほうが10.5ポイント多くなっています。

## 4. 介護予防について

### ①介護予防に対する関心

No.	カテゴリー名	未認定		要支援	
		前回	今回	前回	今回
1	非常に関心がある	31.1	29.5	38.7	39.3
2	やや関心がある	38.1	39.6	30.1	31.7
3	あまり関心がない	10.8	9.9	4.4	5.5
4	まったく関心がない	3.2	1.8	1.4	1.3
5	わからない	14.0	14.2	16.9	15.5
	不明・無回答	2.9	5.0	8.5	6.6
	回答者数(n)	630	705	591	669

介護予防に対する関心について、未認定者は「やや関心がある」、要支援者は「非常に関心がある」が最も多くなっています。前回調査と大きな差はみられません。

### ②介護予防の取り組み状況

No.	カテゴリー名	未認定		要支援	
		前回	今回	前回	今回
1	週4回以上	12.5	11.1	6.9	6.6
2	週2～3回	8.7	9.1	21.7	20.6
3	週1回	3.8	5.0	17.4	20.2
4	月1～3回	4.1	3.0	5.6	4.5
5	年に数回	3.7	2.7	1.5	2.4
6	まったくしない	52.5	53.3	24.2	23.5
	不明・無回答	14.6	15.9	22.7	22.3
	回答者数(n)	630	705	591	669

介護予防の取り組み状況について、未認定者・要支援者ともに「まったくしない」が最も多く、未認定者は要支援者より 29.8 ポイント多くなっています。前回調査と大きな差はみられません。

### ③いきいきいずみ体操の認知状況

No.	カテゴリー名	未認定		要支援	
		前回	今回	前回	今回
1	知っている	23.8	30.1	26.1	38.6
2	知らない	67.6	61.6	60.9	54.0
	不明・無回答	8.6	8.4	13.0	7.5
	回答者数(n)	630	705	591	669

いきいきいずみ体操の認知状況について、未認定者・要支援者ともに「知らない」が最も多くなっています。「知っている」は未認定者・要支援者ともに前回調査より回答が増えており、特に要支援者は 12.5 ポイント増えています。

「いきいきいずみ体操」を「知っている」と答えた人

④いきいきいずみ体操の参加状況

No.	カテゴリー名	未認定		要支援	
		前回	今回	前回	今回
1	毎週参加している	5.3	11.3	4.5	12.4
2	月に2～3回程度参加している	3.3	1.4	0.6	5.4
3	月に1回程度参加している	2.0	0.9	3.9	1.9
4	数か月に1回程度参加している	0.7	0.0	0.0	0.0
5	過去に参加したが、現在は参加していない	10.7	10.8	15.6	22.5
6	まったく参加したことがない	76.7	74.5	72.1	52.7
	不明・無回答	1.3	0.9	3.2	5.0
	回答者数(n)	150	212	154	258

いきいきいずみ体操の参加状況は、未認定者・要支援者ともに「まったく参加したことがない」が最も多くなっていますが、要支援者は前回調査から 19.4 ポイント少なくなっています。

⑤介護予防事業を利用するために必要な条件

No.	カテゴリー名	未認定		要支援	
		前回	今回	前回	今回
1	自宅に近い場所で行われること	58.3	54.2	50.3	43.0
2	料金が無料または安いこと	45.4	39.4	31.6	28.4
3	一緒に参加する仲間や友人がいること	15.7	13.6	14.7	17.6
4	参加した効果が実感できること	16.8	18.0	16.2	14.8
5	内容について事前に分かりやすい説明があること	12.9	14.6	11.2	7.9
6	利用日や時間帯を選択できること	28.7	28.4	24.2	19.7
7	楽しくできる雰囲気があること	28.7	29.1	27.6	23.5
8	スタッフの人が親切・親身になってくれる・相談に応じてくれる	-	24.4	-	30.9
9	その他	1.1	0.9	3.2	4.6
10	条件にかかわらず利用したくない	6.3	5.8	5.9	6.7
	不明・無回答	17.5	14.2	23.9	22.7
	回答者数(n)	630	705	591	669

介護予防事業を利用するための条件は、未認定者・要支援者ともに「自宅に近い場所で行われること」が最も多く、次いで未認定者は「料金が無料または安いこと」、要支援者は「スタッフの人が親切・親身になってくれる・相談に応じてくれる」となっています。

## 5. 認知症について

### ①認知症について不安を感じることの有無

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	全く不安はない	14.8	11.3	11.2	7.9	9.4	5.9
2	将来的な不安は感じるが、現在は不安はない	54.3	52.1	33.5	36.2	22.0	20.5
3	もの忘れが増えた等の不安もあるが、問題なく生活をしている	22.1	26.5	36.0	34.2	20.5	21.3
4	受診をしていないが認知症らしき症状があるが、生活に支障はない	-	1.7	-	3.3	-	5.3
5	受診をしていないが認知症らしき症状があり、生活に支障がある	0.3	0.0	3.7	1.5	8.4	4.1
6	医師から認知症であると診断を受けているが、生活に支障はない	0.3	0.7	2.7	1.0	26.8	6.8
7	医師から認知症であると診断を受けており、生活に支障がある		0.4		1.3		23.8
	不明・無回答	8.3	7.2	12.9	14.5	12.9	12.3
	回答者数(n)	630	705	591	669	395	488

認知症について不安を感じることを尋ねたところ、未認定者・要支援者は「将来的な不安は感じるが、現在は不安はない」、要介護者は「医師から認知症であると診断を受けており、生活に支障がある」が最も多くなっています。前回調査と大きな差はみられません。

「認知症について不安を感じることの有無」で1～3を答えた人

### ②認知症予防に対する考え

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	自宅でもできる簡単な予防活動があれば取組みたい	53.3	56.8	53.2	51.5	41.5	40.3
2	近くの町(自治)会館等で予防活動を行っていれば参加したい	11.8	15.8	8.6	12.6	5.4	4.7
3	認知症を早期に発見できるテスト等があれば受けてみたい	28.6	26.0	24.5	24.0	20.0	18.5
4	すでに認知症予防教室等の予防活動に参加している	0.7	0.5	2.5	2.3	3.4	3.4
5	その他	3.0	4.1	5.2	4.6	11.7	8.6
6	予防活動等に取組む必要を感じない	19.3	18.0	15.9	13.4	19.5	20.6
	不明・無回答	7.8	8.7	11.5	15.5	14.1	19.3
	回答者数(n)	574	634	591	524	205	233

認知症予防に対する考えは、要介護状態に関わらず「自宅でもできる簡単な予防活動があれば取組みたい」が最も多く、前回調査と大きな差はみられません。

要支援者・要介護者は「認知症について不安を感じるものの有無」で1～3を答えた人  
未認定者は全員

### ③あなたやあなたの家族が認知症になったときの不安

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	家族や周りの人に負担や迷惑をかけること	77.6	80.0	83.2	76.0	78.5	72.1
2	物事の判断や理解ができなくなること	44.9	54.0	53.7	57.8	63.9	54.5
3	治療や介護を受けることで経済的な負担が増すこと	42.2	41.4	35.8	33.4	37.6	29.6
4	どの程度の介護サービスが受けられるかわからないこと	32.2	35.0	27.7	27.1	29.3	19.3
5	家族の介護をつづけられるかわからないこと	36.7	33.6	33.3	27.9	42.0	32.6
6	だまされたり犯罪に巻き込まれたりすること	15.6	15.5	17.4	20.0	19.0	18.5
7	介護をしてくれる人がいないこと	15.2	16.6	21.8	20.0	19.0	10.7
8	認知症についてよく知らないこと	11.4	12.3	9.4	11.6	10.7	5.6
9	誰(どこ)に相談すればいいかわからないこと	16.0	18.2	9.6	11.5	8.3	4.7
10	社会参加ができなくなること	9.0	13.8	8.4	9.0	11.7	5.2
11	自分が自分でなくなることについての不安	-	35.0	-	38.5	-	27.0
12	その他	0.5	0.4	0.8	0.6	1.5	0.9
13	特に不安なことはない	2.4	2.8	0.6	2.9	2.0	2.6
	不明・無回答	8.3	5.4	6.1	10.5	7.8	15.5
	回答者数(n)	630	705	477	524	205	233

あなたやあなたの家族が認知症になったときの不安は、要介護状態に関わらず「家族や周りの人に負担や迷惑をかけること」が最も多く、次いで「物事の判断や理解ができなくなること」となっています。要介護者は「どの程度の介護サービスが受けられるかわからないこと」が前回調査から 10.0 ポイント少なくなっています。

## 6. 消費被害について

### ①商品の購入やサービス利用にあたって、トラブルの有無

No.	カテゴリー名	未認定	要支援	要介護
		今回	今回	今回
1	ある	2.3	3.4	4.9
2	ない	94.0	83.0	85.7
	不明・無回答	3.7	13.6	9.4
	回答者数(n)	705	669	488

商品の購入やサービス利用にあたって、トラブルの有無について、要介護状態に関わらず「ない」が最も多く、未認定者は90%台となっています。

「商品の購入やサービス利用にあたって、トラブルの有無」で「ある」と答えた人

### ②受けたトラブルの内容

No.	カテゴリー名	未認定	要支援	要介護
		今回	今回	今回
1	商品やサービスの内容に関するもの (偽物、欠陥品、量や質、性能や効果などが違った)	31.3	30.4	20.8
2	商品やサービスの価格に関するもの (“特別価格”や“優待価格”がうそだったなど)	6.3	8.7	8.3
3	内容や価格以外の契約に関するもの (不当な条件が付いていた、取引条件等を理由なく一方的に変えられたなど)	0.0	8.7	4.2
4	解約に関するもの (契約を取り消そうとしたら高額なお金を請求されたなど)	6.3	4.3	4.2
5	販売方法に関するもの(大げさな広告、うそや勘違いするような説明、 契約を急かされたり、脅されたなど)	25.0	39.1	12.5
6	事後の対応や苦情への対応に関するもの(納得のいく 説明がない、苦情に対する誠実な対応がないなど)	6.3	21.7	12.5
7	不当・架空請求に関するもの(身に覚えのない支払い請求)	18.8	4.3	4.2
8	その他	25.0	17.4	50.0
	不明・無回答	12.5	4.3	8.3
	回答者数(n)	16	23	24

受けたトラブルの内容は、未認定者・要介護者は「商品やサービスの内容に関するもの」、要支援者は「販売方法に関するもの」となっており、要介護状態に関わらずこの2項目が上位2項目となっています。

## 7. 地域包括支援センターについて

### ①地域包括支援センターの認知度

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	現在、利用している	1.1	1.8	40.8	35.1	24.8	20.3
2	過去に利用したことがある	3.8	3.7	5.9	7.3	14.7	15.6
3	知っているが、利用していない	33.3	33.5	13.2	17.8	19.2	24.8
4	利用したいが、どのように利用したらいいかわからない	7.1	5.7	4.2	5.1	3.8	5.5
5	まったく知らない	44.0	46.8	17.9	21.8	22.5	21.7
	不明・無回答	10.6	8.5	17.9	12.9	14.9	12.1
	回答者数(n)	630	705	591	669	395	488

地域包括支援センターの認知度について、未認定者は「まったく知らない」、要支援者は「現在、利用している」、要介護者は「知っているが、利用していない」が最も多くなっています。前回調査と大きな差はみられません。

「地域包括支援センターの認知度」で1か2を答えた人

### ②地域包括支援センターを利用した際の満足度

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	満足	25.8	53.8	44.9	44.7	41.7	54.9
2	やや満足	48.4	30.8	41.3	42.6	44.9	34.3
3	やや不満	6.5	7.7	8.7	7.0	9.0	6.3
4	不満	9.7	0.0	1.4	1.1	3.2	2.3
	不明・無回答	9.7	7.7	3.6	4.6	1.3	2.3
	回答者数(n)	31	39	276	284	156	175

地域包括支援センターを利用した際の満足度は、要介護状態に関わらず「満足」が最も多く、前回調査から未認定者は28.0ポイント、要介護者は13.2ポイント増えています。

### ③地域包括支援センターに対する今後の意向

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	相談したい	23.5	26.1	39.3	37.8	34.7	28.3
2	相談したくない	4.1	3.4	2.5	2.5	4.8	3.1
3	わからない	53.5	51.9	35.5	38.6	42.0	44.3
	不明・無回答	18.9	18.6	22.7	21.1	18.5	24.4
	回答者数(n)	630	705	591	669	395	488

地域包括支援センターに対する今後の意向は、要介護状態に関わらず「わからない」が最も多くなっています。「相談したい」は要支援者のみ30%台となっています。

## 8. 介護保険制度や今後の過ごし方について

### ①介護保険料と施設整備に対する考え

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	介護保険料が高くなっても、介護保険施設等の充実を図ってほしい	18.7	16.7	18.1	12.6	25.8	18.2
2	介護保険料の額も介護保険施設等の数も現状のままだがよい	10.0	11.6	13.7	17.0	13.7	22.7
3	介護保険施設等の数は増やさなくても良いから、介護保険料の額を安くしてほしい	21.0	27.5	19.0	22.7	19.2	19.7
4	その他	4.8	5.1	2.2	1.3	5.6	4.3
5	わからない	31.3	30.8	27.1	30.0	19.2	25.4
	不明・無回答	14.3	8.2	20.0	16.3	16.5	9.6
	回答者数(n)	630	705	591	669	395	488

介護保険料と施設整備に対する考えについて、要介護状態に関わらず「わからない」が最も多くなっています。要介護者は「介護保険料の額も介護保険施設等の数も現状のままだがよい」が前回調査から9.0ポイント増えています。

### ②身の回りのことができなくなったときに過ごしたい場所

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	現在の住宅のまま住み続けたい(不便な部分を改修する場合を含む)	42.9	41.7	42.9	37.2	34.1	34.6
2	バリアフリーや緊急時対応など、高齢者に配慮した住宅(サービス付き高齢者向け住宅)に住み替えたい	6.7	7.0	5.1	5.5	3.5	4.3
3	有料老人ホームなど、高齢者に配慮した施設に入所したい	7.5	8.7	9.6	8.1	4.1	9.0
4	特別養護老人ホームや老人保健施設など、介護保険施設に入所したい	19.0	17.0	13.0	15.8	26.1	23.2
5	その他	1.0	1.6	1.0	2.2	2.3	3.5
6	わからない	16.5	18.6	14.9	16.7	12.2	14.5
	不明・無回答	6.5	5.5	13.4	14.3	17.7	10.9
	回答者数(n)	630	705	591	669	395	488

身の回りのことができなくなったときに過ごしたい場所は、要介護状態に関わらず「現在の住宅のまま住み続けたい(不便な部分を改修する場合を含む)」が最も多く、前回調査と大きな差はみられません。

### ③人生の最期を過ごしたい場所

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	最期まで自分の自宅で暮らしたい	34.1	42.6	35.5	38.3	30.9	33.2
2	別居している家族のもとで暮らしたい	-	0.4	-	0.4	-	0.8
3	自宅で療養して、必要になれば医療機関に入院したい	35.6	28.2	27.1	24.2	26.3	21.5
4	医療機関に入院したい	3.0	5.8	7.8	6.3	3.8	4.7
5	特別養護老人ホームなどの施設に入所したい	8.4	7.7	6.6	8.2	11.1	11.7
6	その他	1.3	0.9	0.8	0.7	1.0	2.5
7	わからない	12.2	9.9	11.3	8.8	12.4	14.3
	不明・無回答	5.4	4.5	10.8	13.0	14.4	11.3
	回答者数(n)	630	705	591	669	395	488

人生の最期を過ごしたい場所は、要介護状態に関わらず「最期まで自分の自宅で暮らしたい」が最も多くなっています。未認定者は前回調査では「自宅で療養して、必要になれば医療機関に入院したい」が最も多かったのに対し、今回調査では「最期まで自分の自宅で暮らしたい」が最も多くなっています。

### ④自分が希望する医療やケアについて話し合ったことの有無（人生会議）

No.	カテゴリー名	未認定	要支援	要介護
		今回	今回	今回
1	はい	55.3	61.9	61.3
2	いいえ	40.4	25.1	30.7
	不明・無回答	4.3	13.0	8.0
	回答者数(n)	705	669	488

自分が希望する医療やケアについて話し合ったことの有無（人生会議）について、要介護状態に関わらず「はい」が最も多くなっています。「いいえ」は未認定者のみ40%台と、要支援者・要介護者よりも多くなっています。

### ⑤在宅生活の継続に必要な支援

No.	カテゴリー名	未認定		要支援		要介護	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回
1	家族の協力	55.4	56.0	51.6	54.0	47.8	55.1
2	希望する介護保険サービスが十分に受けられること (前回:十分な量の介護サービスの利用)	22.9	42.1	24.5	38.1	30.4	40.4
3	24時間、必要なときに利用できる訪問介護サービス	30.8	23.0	32.1	25.4	36.5	31.6
4	必要なときに宿泊できる施設サービス	16.7	12.1	17.6	15.8	25.8	25.0
5	緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス	19.4	19.0	18.8	20.2	18.2	17.2
6	電球の交換やゴミ出しなどの生活援助サービス	2.4	3.7	5.2	5.8	3.0	2.9
7	日中の活動や交流できる場が身近にあること	4.6	3.5	5.8	3.6	4.8	4.9
8	気軽に相談できる窓口が身近にあること	17.9	19.6	11.5	11.4	9.4	10.2
9	医療的ケアの対応が可能な介護サービス	12.4	12.5	13.0	11.8	14.4	18.0
10	往診してくれる医療機関(診療所、歯科医院、訪問看護ステーション、調剤薬局)	21.7	21.7	18.6	20.0	22.5	21.5
11	ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯に対する配食サービス	12.9	12.8	12.0	12.0	7.6	9.4
12	隣近所の人がお互いに声かけや見守りを行うこと	6.3	4.7	5.6	6.1	3.8	3.3
13	契約や財産管理の手続きを援助してもらわれること	0.3	1.0	0.8	1.2	1.5	1.0
14	住宅を改修するための支援が受けられること	6.0	5.0	5.1	4.0	5.8	3.7
15	家賃補助	-	4.8	-	2.2	-	2.3
16	医療と介護の連携により、在宅での看取りができるような体制	20.8	18.9	16.6	17.2	18.2	16.6
17	その他	1.4	0.3	1.2	1.8	2.0	2.3
18	特になし	3.3	2.1	1.9	1.3	0.5	1.8
	不明・無回答	4.1	5.4	10.7	12.6	12.7	7.2
	回答者数(n)	630	705	591	669	395	488

在宅生活の継続に必要な支援は、要介護状態に関わらず「家族の協力」が最も多くなっています。「希望する介護保険サービスが十分に受けられること」は前回調査と選択肢が多少異なるものの、3調査ともに10ポイント以上回答が増えています。

## サービス提供事業者調査結果

### ①提供しているサービスと提供に対する余力

No	選択肢	提供しているサービス		サービス余力		
		n	%	サービス提供量に余裕がある	サービス提供量に余裕がない	不明・無回答
1	訪問介護	32	28.3	13	19	0
2	居宅介護支援	21	18.6	11	10	0
3	地域密着型通所介護	21	18.6	18	3	0
4	訪問看護	17	15.0	14	2	1
5	通所介護	17	15.0	15	2	0
6	通所リハビリテーション	8	7.1	6	2	0
7	住宅改修	7	6.2	6	0	1
8	特定福祉用具販売	6	5.3	4	0	2
9	訪問リハビリテーション	5	4.4	3	2	0
10	福祉用具貸与	5	4.4	3	0	2
11	介護老人福祉施設	4	3.5	1	3	0
12	介護老人保健施設	3	2.7	3	0	0
13	短期入所療養介護(老健)	2	1.8	1	1	0
14	居宅療養管理指導	1	0.9	0	1	0
15	短期入所生活介護	1	0.9	1	0	0
16	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	0.9	0	1	0
17	介護医療院	1	0.9	0	1	0
	不明・無回答	1	0.9	-	-	-
	全体	113	100.0	-	-	-

回答いただいた事業所が展開しているサービスは、「訪問介護」が32事業所（28.3%）が最も多く、次いで「居宅介護支援」「地域密着型通所介護」がともに21事業所（18.6%）となっています。

提供しているサービスの余力の状況を尋ねたところ、「訪問介護」「介護老人福祉施設」「居宅療養管理指導」「地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護」「介護医療院」の5サービスは「サービス提供量に余裕がない」のほうが「サービス提供量に余裕がある」より多くなっています。

## ②新たに展開を考えているサービスと廃止を考えているサービス

No	選択肢	新たに考えているサービス		廃止を考えているサービス	
		n	%	n	%
1	居宅介護支援	7	6.2	3	2.7
2	訪問介護	6	5.3	1	0.9
3	訪問入浴介護	0	0.0	0	0.0
4	訪問看護	6	5.3	1	0.9
5	訪問リハビリテーション	3	2.7	0	0.0
6	居宅療養管理指導	0	0.0	0	0.0
7	通所介護	5	4.4	0	0.0
8	通所リハビリテーション	0	0.0	0	0.0
9	短期入所生活介護	1	0.9	0	0.0
10	短期入所療養介護(老健)	0	0.0	0	0.0
11	短期入所療養介護(病院等)	0	0.0	0	0.0
12	福祉用具貸与	2	1.8	0	0.0
13	特定福祉用具販売	1	0.9	0	0.0
14	住宅改修	1	0.9	0	0.0
15	特定施設入居者生活介護	2	1.8	0	0.0
16	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0.0	0	0.0
17	夜間対応型訪問介護	0	0.0	0	0.0
18	認知症対応型通所介護	0	0.0	0	0.0
19	小規模多機能型居宅介護	0	0.0	1	0.9
20	認知症対応型共同生活介護	2	1.8	0	0.0
21	地域密着型特定施設入居者生活介護	1	0.9	0	0.0
22	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	2	1.8	0	0.0
23	看護小規模多機能型居宅介護	2	1.8	0	0.0
24	地域密着型通所介護	3	2.7	2	1.8
25	介護老人福祉施設	2	1.8	0	0.0
26	介護老人保健施設	0	0.0	0	0.0
27	介護医療院	0	0.0	0	0.0
28	介護療養型医療施設	-	-	0	0.0
29	特にない	54	47.8	71	62.8
	不明・無回答	34	30.1	34	30.1
	全体	113	100.0	113	100.0

今後新たに展開を考えているサービスは、「特にない」が54事業所(47.8%)で最も多くなっています。次いで「居宅介護支援」が7事業所(6.2%)、「訪問介護」「訪問看護」が6事業所(5.3%)となっています。

廃止を考えているサービスは、「特にない」が71事業所(62.8%)で最も多くなっています。次いで「居宅介護支援」が3事業所(2.7%)、「地域密着型通所介護」が2事業所(1.8%)となっています。

### ③和泉市内で不足しているサービスと過剰なサービス

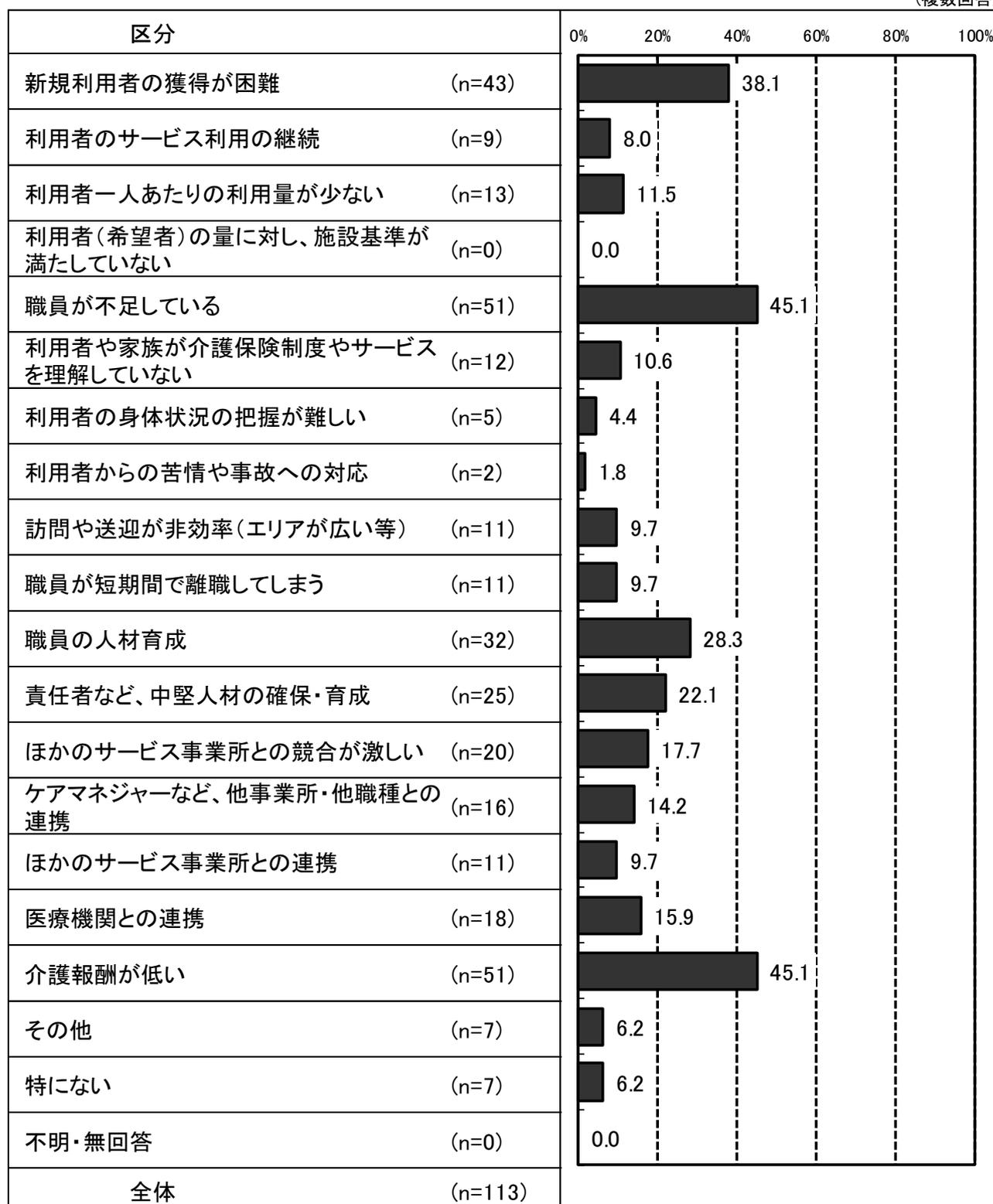
No	選択肢	不足しているサービス		過剰なサービス	
		n	%	n	%
1	居宅介護支援	5	4.4	3	2.7
2	訪問介護	17	15.0	5	4.4
3	訪問入浴介護	2	1.8	0	0.0
4	訪問看護	2	1.8	5	4.4
5	訪問リハビリテーション	5	4.4	2	1.8
6	居宅療養管理指導	0	0.0	0	0.0
7	通所介護	3	2.7	8	7.1
8	通所リハビリテーション	2	1.8	2	1.8
9	短期入所生活介護	2	1.8	0	0.0
10	短期入所療養介護(老健)	5	4.4	0	0.0
11	短期入所療養介護(病院等)	2	1.8	0	0.0
12	福祉用具貸与	1	0.9	2	1.8
13	特定福祉用具販売	0	0.0	2	1.8
14	住宅改修	0	0.0	0	0.0
15	特定施設入居者生活介護	3	2.7	0	0.0
16	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	8.0	0	0.0
17	夜間対応型訪問介護	14	12.4	1	0.9
18	認知症対応型通所介護	9	8.0	0	0.0
19	小規模多機能型居宅介護	9	8.0	1	0.9
20	認知症対応型共同生活介護	6	5.3	0	0.0
21	地域密着型特定施設入居者生活介護	1	0.9	0	0.0
22	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	2	1.8	0	0.0
23	看護小規模多機能型居宅介護	6	5.3	1	0.9
24	地域密着型通所介護	1	0.9	2	1.8
25	介護老人福祉施設	5	4.4	0	0.0
26	介護老人保健施設	5	4.4	2	1.8
27	介護医療院	5	4.4	1	0.9
28	介護療養型医療施設	-	-	0	0.0
29	特にない	28	24.8	50	44.2
30	わからない	27	23.9	36	31.9
	不明・無回答	4	3.5	7	6.2
	全体	113	100.0	113	100.0

和泉市内で不足しているサービスは、「特にない」が最も多く、次いで「わからない」となっています。10%を超えているサービスは「訪問介護」（17 事業所 15.0%）、「夜間対応型訪問介護」（14 事業所 12.4%）となっています。

一方、過剰なサービスは、「特にない」が最も多く、次いで「わからない」となっています。一番多いサービスは「通所介護」（8 事業所 7.1%）となっています。

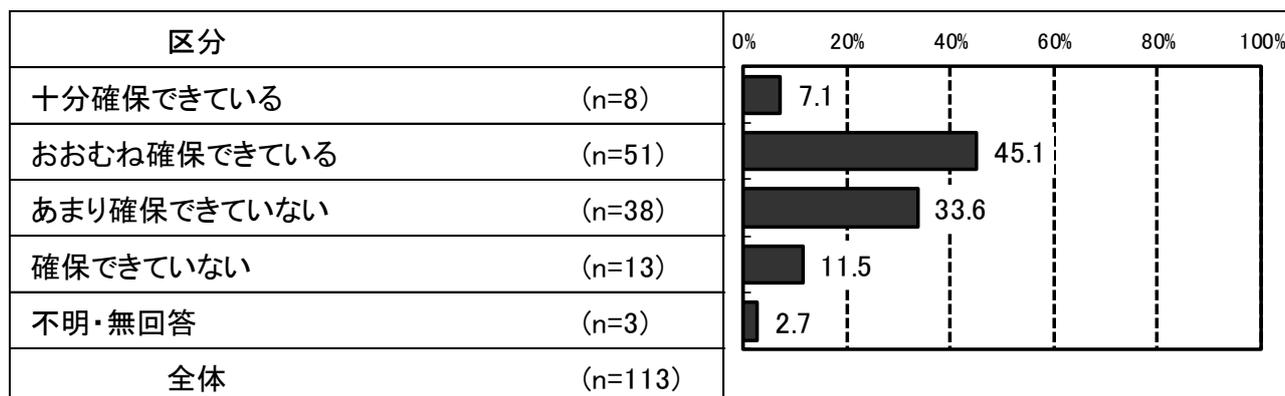
#### ④事業を運営する上での課題

(複数回答)



事業を運営する上での課題は、「職員が不足している」「介護報酬が低い」がともに45.1%で最も多く、次いで「新規利用者の獲得が困難」が38.1%、「職員の人材育成」が28.3%となっています。

### ⑤人材の確保の状況

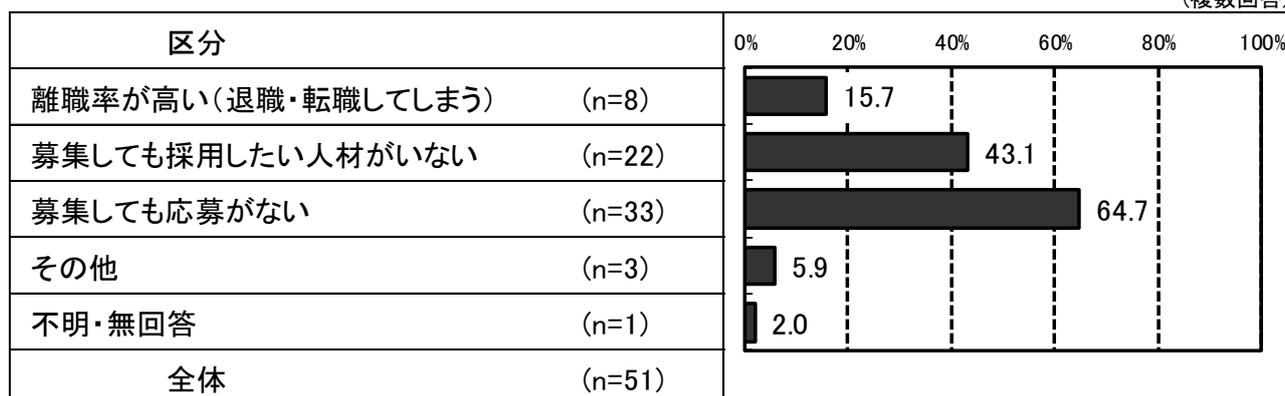


人材の確保状況は、「おおむね確保できている」が 45.1%で最も多く、次いで「あまり確保できていない」が 33.6%、「確保できていない」が 11.5%となっています。

「人材の確保の状況」で「あまり確保できていない」か「確保できていない」と答えた人

### ⑥確保できていない理由

(複数回答)

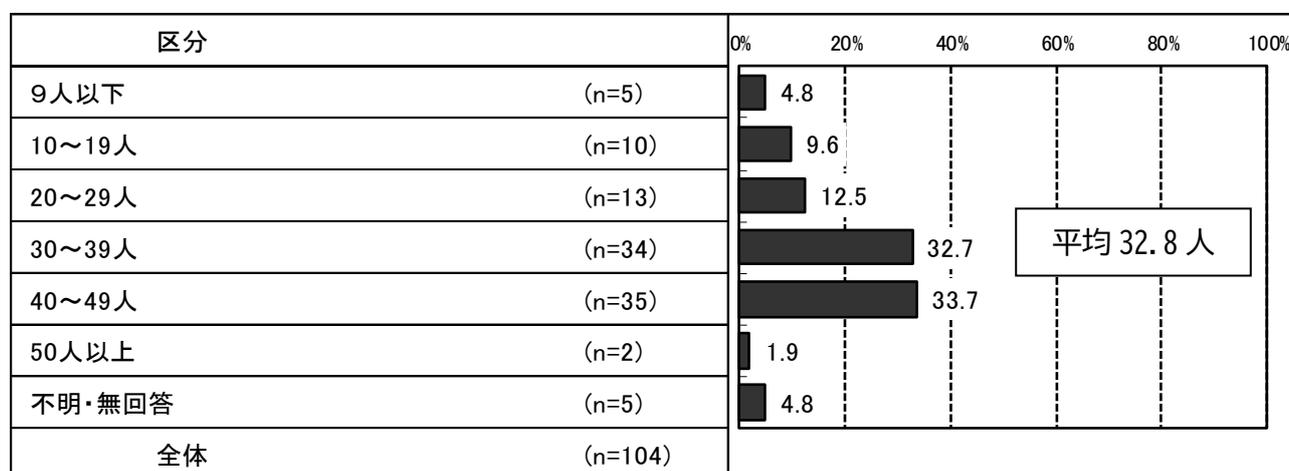


確保できていない理由は、「募集しても応募がない」が 64.7%で最も多く、次いで「募集しても採用したい人材がない」が 43.1%、「離職率が高い(退職・転職してしまう)」が 15.7%となっています。

## ケアマネジャー調査結果

### ①担当している利用者数と要支援・要介護度別平均利用者数

#### ■担当している利用者数



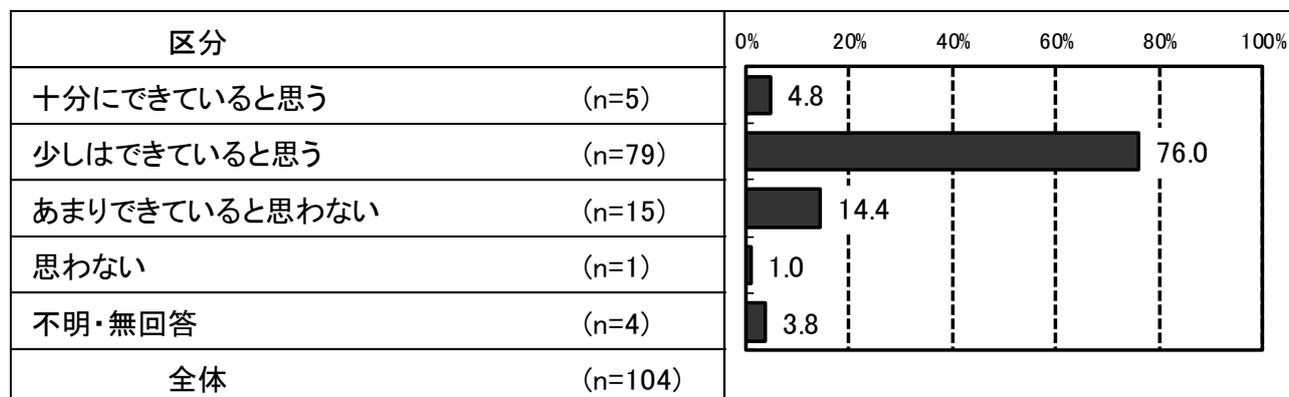
担当している利用者数は、「40～49人」が33.7%で最も多く、次いで「30～39人」が32.7%、「20～29人」が12.5%となっており、平均で32.8人となっています。

#### ■要支援・要介護度別平均利用者数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
平均	5.7人	6.3人	6.3人	6.4人	4.1人	3.3人	2.4人	32.8人

要支援・要介護度別の平均利用者数は、「要介護2」が6.4人で最も多く、次いで「要支援2」「要介護1」がともに6.3人となっています。

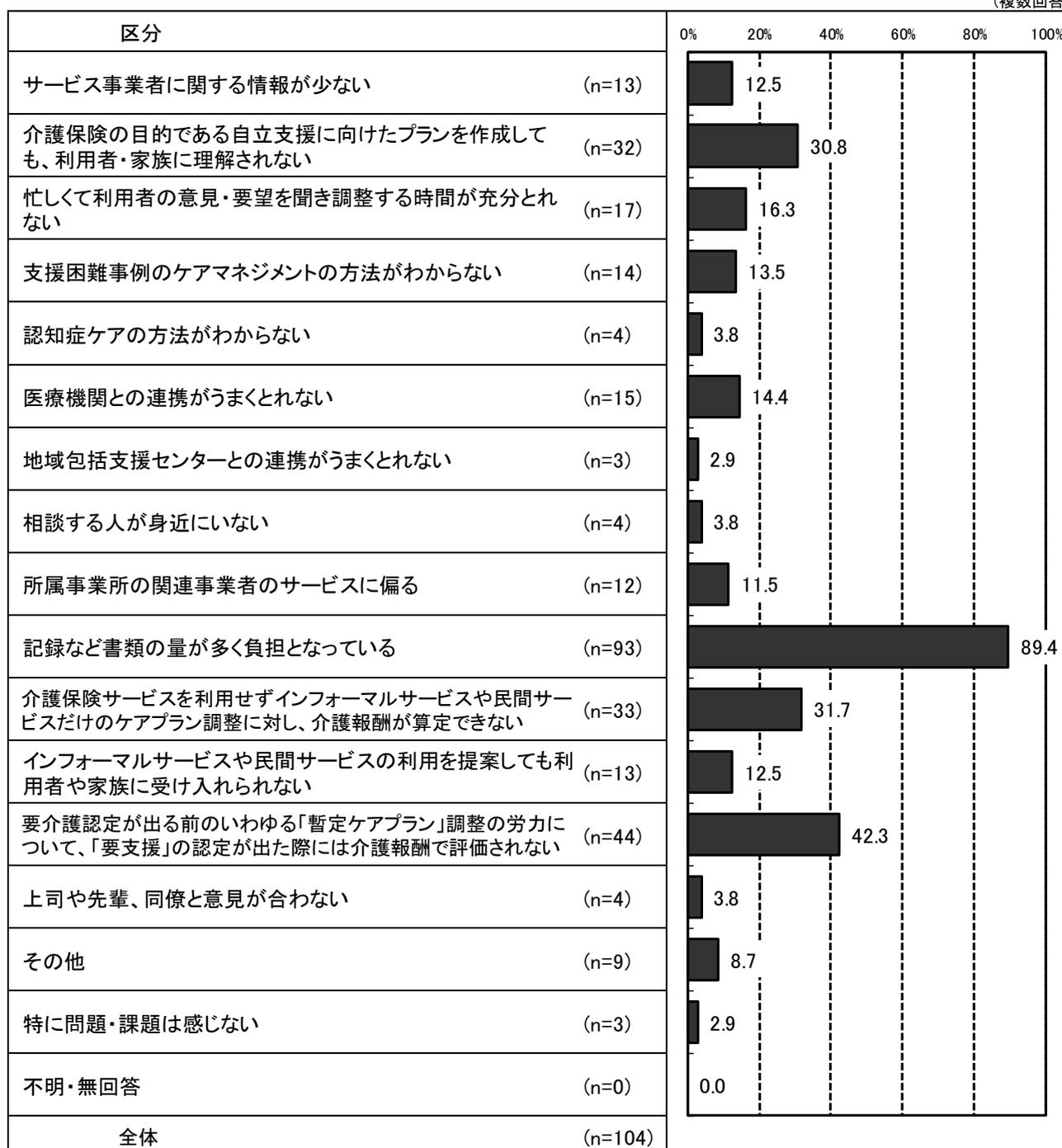
### ②利用者の望む生活や自立支援に向けたケアプランの作成状況



利用者の望む生活や自立支援に向けたケアプランの作成状況は、「少しはできていると思う」が76.0%で最も多く、次いで「あまりできていると思わない」が14.4%、「十分にできていると思う」が4.8%となっています。

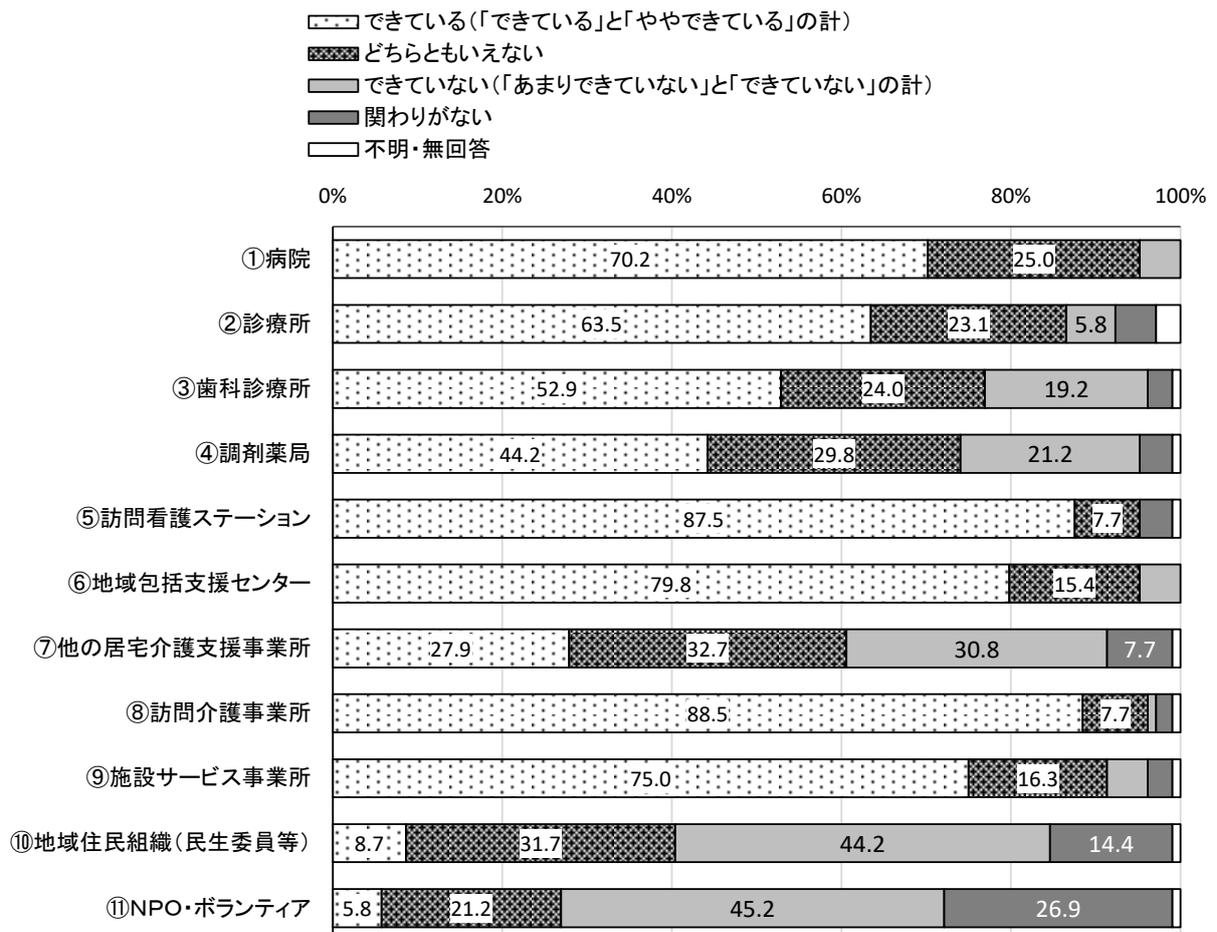
### ③ケアマネジャー業務を行う上での問題・課題

(複数回答)



ケアマネジャー業務を行う上での問題・課題は、「記録など書類の量が多く負担となっている」が89.4%で最も多く、次いで「要介護認定が出る前のいわゆる「暫定ケアプラン」調整の労力について、「要支援」の認定が出た際には介護報酬で評価されない」が42.3%、「介護保険サービスを利用せずインフォーマルサービスや民間サービスだけのケアプラン調整に対し、介護報酬が算定できない」が31.7%となっています。

#### ④各関係機関との連携状況



※5%未満はパーセントを表記していません。

各機関との連携状況について、「⑦他の居宅介護支援事業所」は「どちらともいえない」、「⑩地域住民組織(民生委員等)」「⑪NPO・ボランティア」は「できていない(「あまりできていない」と「できていない」の計)」、そのほかの機関は「できている(「できている」と「ややできている」の計)」がそれぞれ最も多くなっています。

⑤和泉市内で不足しているサービスと過剰なサービス

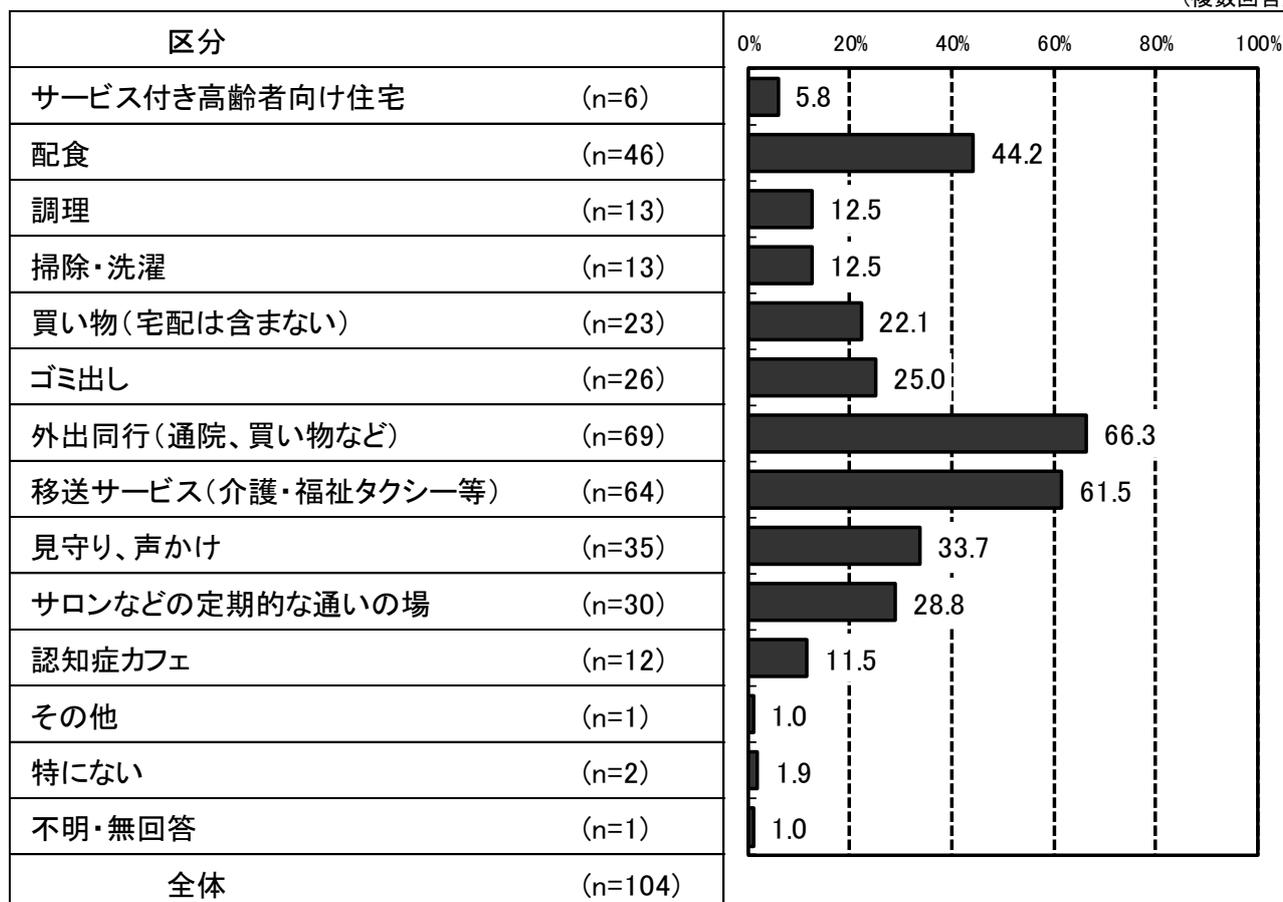
No	選択肢	不足しているサービス		過剰なサービス	
		n	%	n	%
1	居宅介護支援	4	3.8	1	1.0
2	訪問介護	34	32.7	11	10.6
3	訪問入浴介護	6	5.8	1	1.0
4	訪問看護	2	1.9	4	3.8
5	訪問リハビリテーション	14	13.5	4	3.8
6	居宅療養管理指導	7	6.7	1	1.0
7	通所介護	2	1.9	11	10.6
8	通所リハビリテーション	14	13.5	0	0.0
9	短期入所生活介護	7	6.7	0	0.0
10	短期入所療養介護(老健)	5	4.8	0	0.0
11	短期入所療養介護(病院等)	5	4.8	0	0.0
12	福祉用具貸与	0	0.0	13	12.5
13	特定福祉用具販売	0	0.0	6	5.8
14	住宅改修	0	0.0	5	4.8
15	特定施設入居者生活介護	2	1.9	0	0.0
16	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	37	35.6	0	0.0
17	夜間対応型訪問介護	40	38.5	0	0.0
18	認知症対応型通所介護	22	21.2	0	0.0
19	小規模多機能型居宅介護	17	16.3	0	0.0
20	認知症対応型共同生活介護	16	15.4	0	0.0
21	地域密着型特定施設入居者生活介護	3	2.9	0	0.0
22	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	2	1.9	0	0.0
23	看護小規模多機能型居宅介護	25	24.0	0	0.0
24	地域密着型通所介護	2	1.9	2	1.9
25	介護老人福祉施設	6	5.8	0	0.0
26	介護老人保健施設	8	7.7	1	1.0
27	介護医療院	8	7.7	0	0.0
28	介護療養型医療施設	-	-	0	0.0
29	特にない	11	10.6	54	51.9
30	わからない	10	9.6	12	11.5
	不明・無回答	0	0.0	8	7.7
	全体	104	100.0	104	100.0

和泉市内で不足しているサービスは、「夜間対応型訪問介護」が38.5%で最も多く、次いで「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が35.6%、「訪問介護」が32.7%となっています。

一方、過剰なサービスは、「特にない」が51.9%で最も多く、次いで「福祉用具貸与」が12.5%、「わからない」が11.5%となっています。

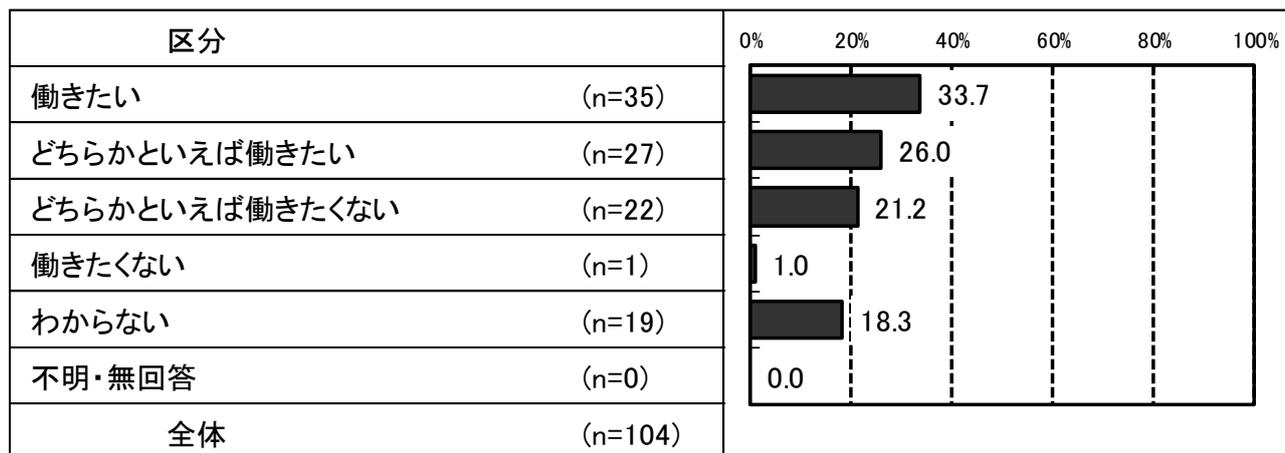
⑥今後充実したほうがよいと思う介護保険外サービス

(複数回答)



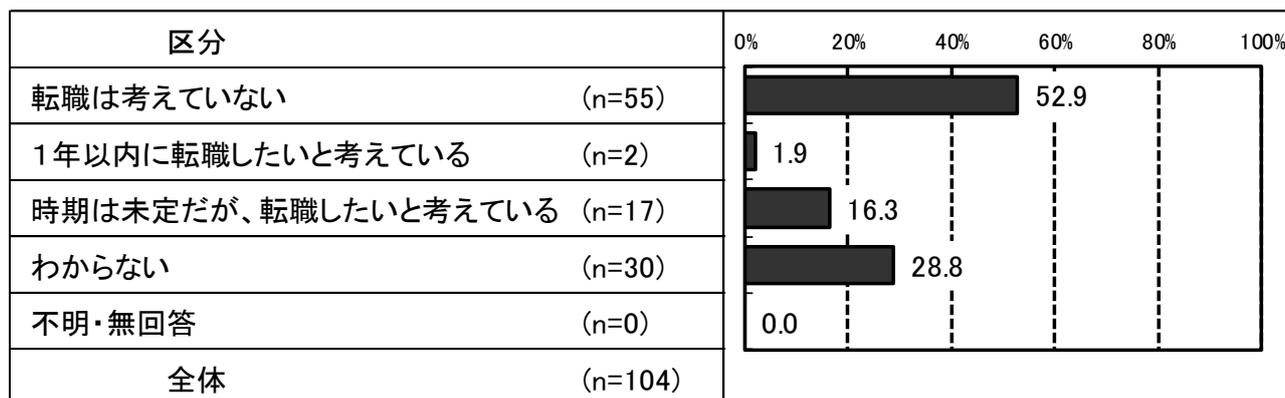
今後充実したほうがよいと思う介護保険外サービスは、「外出同行（通院、買い物など）」が66.3%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が61.5%、「配食」が44.2%となっています。

### ⑦ケアマネジャーとしての就業意向



ケアマネジャーとしての就業意向は、「働きたい」が 33.7%で最も多く、次いで「どちらかといえば働きたい」が 26.0%、「どちらかといえば働きたくない」が 21.2%となっています。

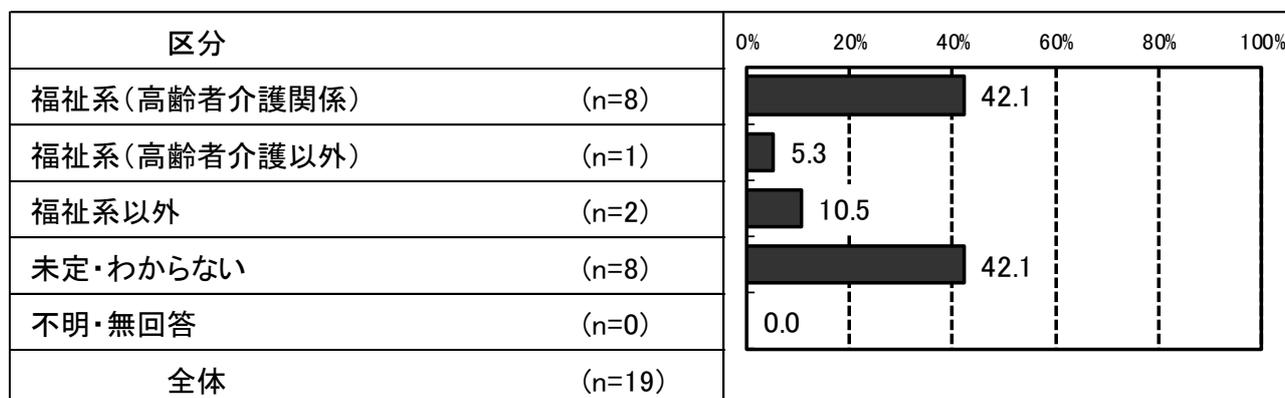
### ⑧ほかの職場への転職意向



ほかの職場への転職意向は、「転職は考えていない」が 52.9%で最も多く、次いで「わからない」が 28.8%、「時期は未定だが、転職したいと考えている」が 16.3%となっています。

ほかの職場への転職意向で「1年以内に転職したいと考えている」もしくは「時期は未定だが、転職したいと考えている」と答えた人

### ⑨転職を考えている分野



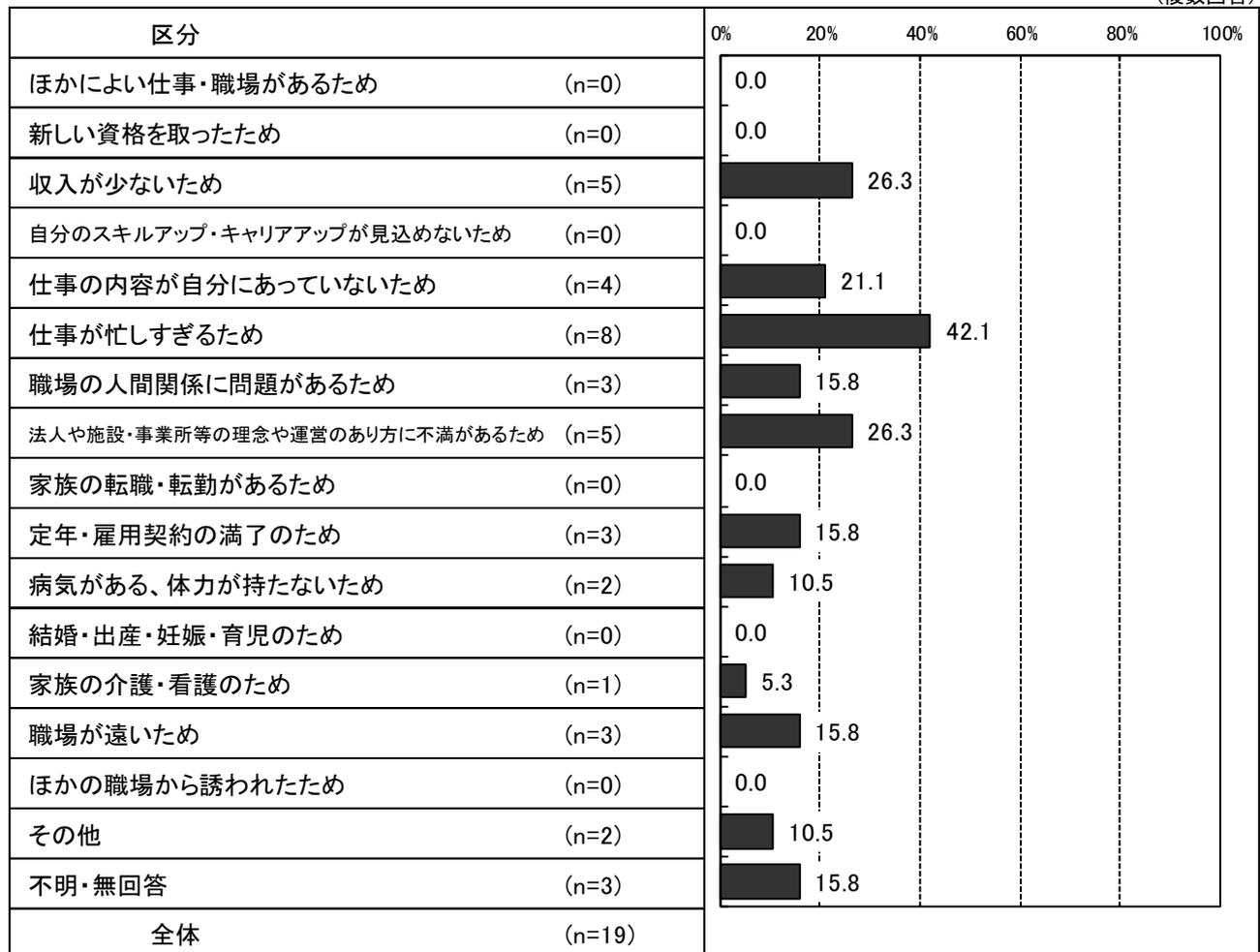
転職を考えている分野は、「福祉系(高齢者介護関係)」「未定・わからない」がともに 42.1%で最も多く、次いで「福祉系以外」が 10.5%、「福祉系(高齢者介護以外)」が 5.3%となってい

ます。

ほかの職場への転職意向で「1年以内に転職したいと考えている」もしくは「時期は未定だが、転職したいと考えている」と答えた人

⑩転職を考えている理由

(複数回答)



転職を考えている理由は、「仕事が忙しすぎるため」が 42.1%で最も多く、次いで「収入が少ないため」と「法人や施設・事業所等の理念や運営のあり方に不満があるため」が、ともに 26.3%、「仕事の内容が自分にあっていないため」が 21.1%となっています。